

VG 槻輪だより 第五十号発行に当り

会長 大岡成一
いつも VG 槻輪の活動にはご協力・ご支援を頂き本当に有り難う御座います。

平成 16 年 11 月 18 日に全員の合意を得て会を結成いたしました。

その時、開かれた会とする為に、会の活動内容を広く知らせる方法として毎月会報を発行することに決めました。

平成 16 年 11 月 30 日に創刊号（第 1 号）を発行し、創立 1 周年記念号を含め今月末発行の会報で第 50 号となります。

毎月欠かさず発行できましたのは、皆さまの支援助とご協力の賜と感謝しております。

今年度は、ふるさと農園の開園や生活支援活動も始めました。

会を安定して活動するためには、皆さまの意見を聞きながら活性化していきたいと思っております。

来々年（平成 21 年）は、会を設立して 5 周年になります。更に開かれた会にし、皆さまと共に更なる

活性化した活動を推進して行きたいと思っております。今後よろしくご指導とご支援をお願い致します。

活動報告

ふるさと農園

さつまいも大収穫！！

11 月 文化の日に家族でさつまいも掘り。

苗屋さん

最初に作るの、何がおいしいですかとたずね、5 月 20 日に金時の苗を植えました。今日は収穫の日、どのくらい出来ているだろうか、楽しみです。畑の近くには、ヒマワリやコスモス畑で楽しみ、収穫祭を行う。隣の畑はタマネギ植え付けが終わり、にぎやかな農園です。S・O



たり 2、3 件の活動となります。

庭木の枝落としと剪定作業が一番多く有りました。

その他の作業は網戸とガラス戸の掃除、エアコンフィルターと換気扇の清掃、蛇口のパッキン交換などでした。

いままで作業に携わってもらった会員は 5 名で、1 名で 6 件対応してもらった人もあります。

今後はサポートセンターからは継続して依頼があるものと見込まれるので、より多くの会員に参加してもらいバランスの採れた運営を図っていかねばならないと思っております。

会員各位の格段のご理解・ご協力をお願いいたします。M・S

パソコン教室

VG 槻輪では、平成 18 年度からシニアの技能・技術をいかして、パソコン講座を開いています。

使えないという人を対象に指導しています。

従って、各人の技量は当然、機種・ソフトも違います。

生活支援活動

4 月から現在（11 月末）までの生活支援活動の総件数は 18 件で、1 ヶ月当

指導員は、それらに対応出来るように、日々努力して、誠心誠意取り組んでいます。

現在、清水コミセンと天川新町公民館で実施しています。

初級コースでは前半で年賀状（暑中見舞い状）が作れるように、後半では一般事務書類が出来る迄にしたいと努力しています。



今年から初級修了者の希望者による中級コースも行なっています。

甘辛チャンネル

「霜月♪野菊♪」

11 月は霜月とも言われています。

筆者は此の季節になると昭和 12 年小学校 3 年の教科書音楽に発表された、野菊の歌を思い出します。作詞者は札幌出身の石森延男氏だそうです。冬の長い北海道の道の端に咲いている野菊を眺めて

作られたのでしょうか。ちよつと歌詞の一部を引用してみましよう。

「遠い山から 吹いて来る、こ寒い風に ゆれながら・・・」「しずかに咲いた 野辺の花・・・」

「霜が降りても 負けないで・・・」「あかるい野菊 うすむらさきよ」

野辺にそつと咲いている野菊。また川原や土手に見られるすすきも、風に逆らうこともなくあの細い茎で頑張っている。友人との会話で「野菊もすすきも群生しているから折れないのよね。」そう、一本で頑張っているわけではない。

人も同じで世界にたった一つしか無い私達の生命。一つの生命がどれ程多くの人達に出逢い、支え、支えられて生きていく。それはすなわち群生しているのです。

野菊やすすきを見習って生きていきたいと思いませんか？ N・Y

後記

お陰さまで会報発行五〇号を迎えました。より良き紙面にする為に皆様の率直なご意見をよろしくお願い致します。S・N

四季彩

バラ 薔薇

茨木市若園薔薇園

2008 年の 11 月 3 日薔薇鑑賞を行い茨木市若園薔薇園へ行って来ました。薔薇には 5～6 月咲きと秋咲きがありますが、11 月の秋咲き花も満開です。薔薇の種類も豊富で一輪一輪を丁寧に見て歩くととっても豊かな気分を味わえます。T・N

